

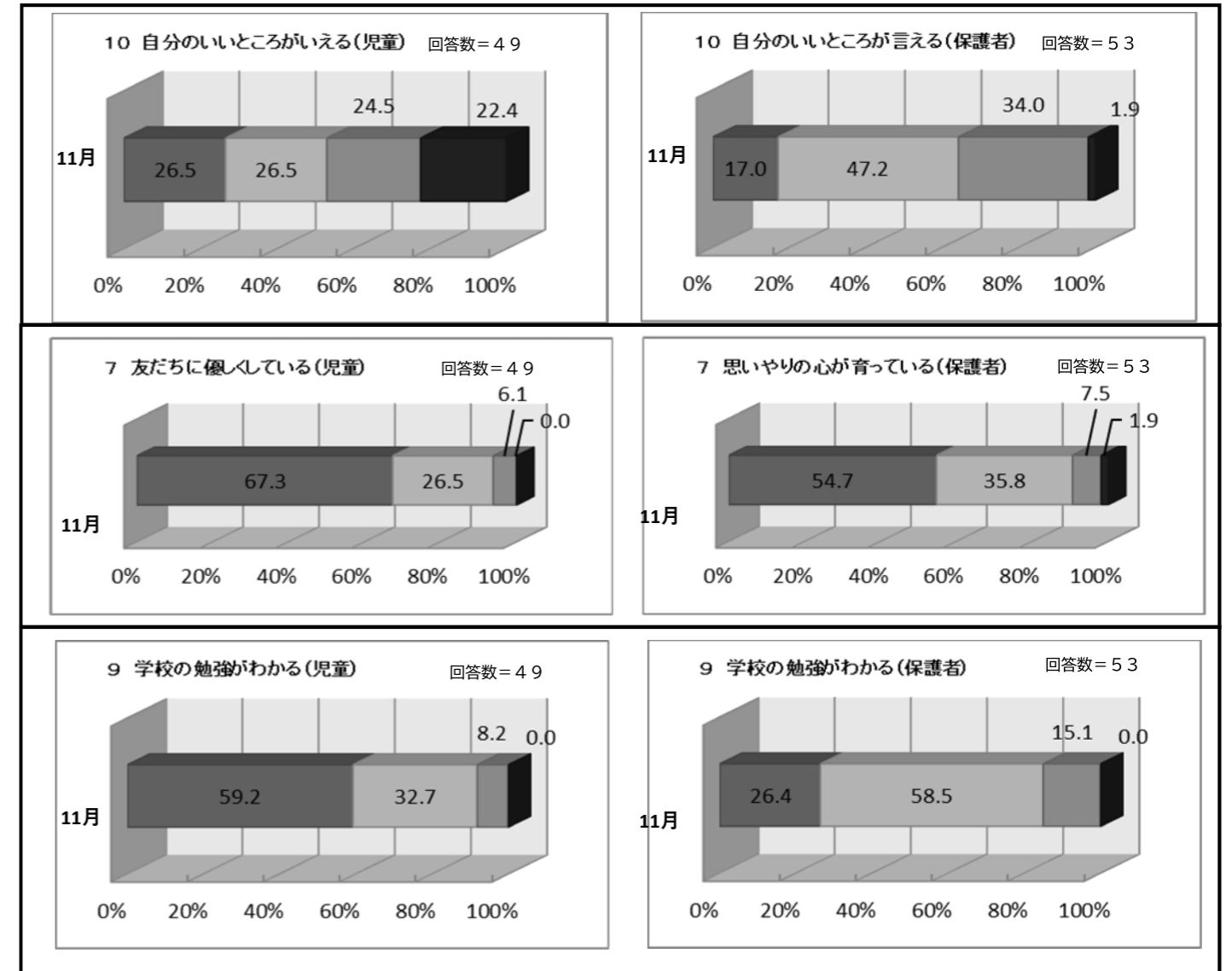
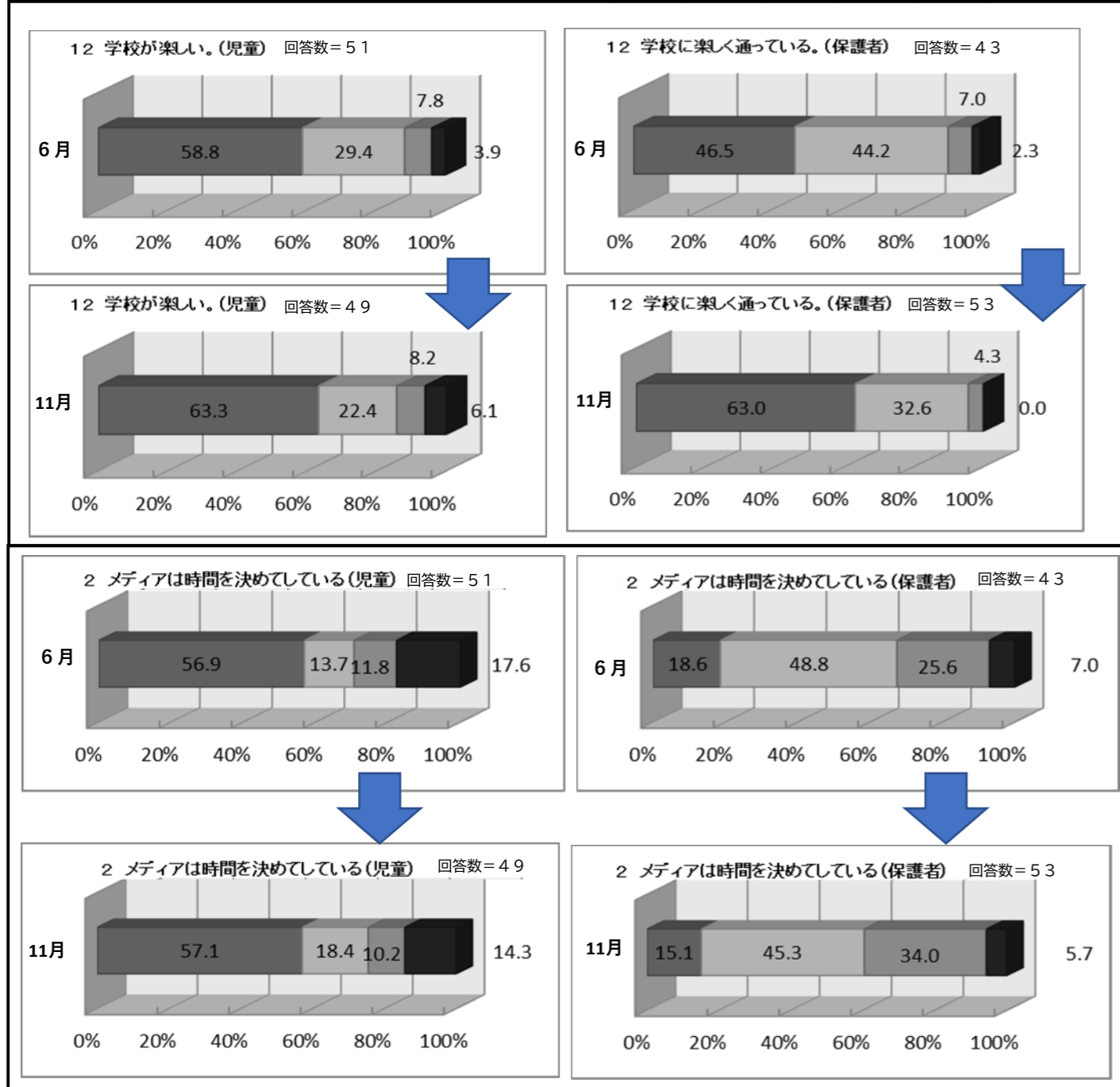
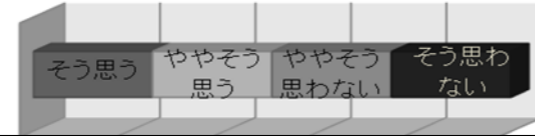
保護者様

令和6年3月18日  
丹波市立船城小学校  
校長 足立 正徳

学校アンケートの結果と考察

早春の候、保護者の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、学校教育に何かとご支援・ご協力を賜っておりますこと感謝申し上げます。

さて、今年度、学校教育目標「友だちが好き 学校が好き ふるさと大好き 船城っ子の育成～学校・家庭・地域、みんなで子どもを育てる学校づくり～」として、主体的に学ぶ子、人を大切にできる子、最後までやりぬく子を育てるべく、教職員が力を合わせて取り組んできました。今回はその成果を検証するために協力いただいたアンケートの結果と検証内容を掲載しています。ぜひ目を通していただき、健やかなふなキッズの育成にお力添えをいただけたらと思います。



学校教育目標から【学校が楽しい】という項目に着目しました。児童、保護者とも85%以上が「楽しい」と回答しています。これは、【学校の勉強がわかる】【思いやりの心が育っている】という項目の高評価ともつながり、日々の取組の成果が見られたと考えます。今年度、児童会活動を活性化し、「ふなキンピック」や「全校くつとばし大会」「全校おにごっこ」など、みんなが楽しめる行事をたくさん計画・実行したことも大きいと言えます。今後もさらに「楽しい」と感じる児童が増えるよう取組を充実させていきたいです。しかし、児童については、【学校が楽しくない】が少しあります。楽しくないと思う原因を考えると、【自分のいいところがいえる】という項目の結果が低く、自尊感情の低さが大きな要因のひとつではないかと考えます。

また、今年度から「メディアコントロールデー」の取組を始めました。そのことから【メディアは時間を決めてしている】という項目にも着目しました。メディアとの上手な付き合い方については、まだ結果は目に見えてきてはいませんが、少しずつメディアとの付き合い方を意識始めた児童が増えてきたように感じます。

このようなことから、今後、子どもたちの自尊感情を高めたり、メディアと上手に付き合ったりできるような指導・支援をさらに充実させていく必要があると考えています。

学校では、誰もが「できた」「わかった」と思えるユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりにさらに取り組み、どの子も「学校が楽しい」と思える学校づくりをすすめていきますので、ご家庭でも、メディアコントロールデーの取組に協力いただき、子どもたちが心身ともに健康な生活が送れるようお力添えをお願いします。

他のアンケート結果は学校HPに掲載していますので、ご覧ください。